

NETIS 登録製品 登録No.KT-160142-A  
ベントナイトを配合した水膨潤性可塑性止水材“クニシール”

ベントナイト コンクリート打継部止水材

# クニシールC-31

特 徴

●**簡単施工で工期短縮！**

表面に巻いている水溶性フィルム（接着剤として作用）が可塑性ベントナイトと共に接着剤として作用するため、特殊な接着剤が不要で、水を用いれば簡単に設置できます。設置面に押しつけるだけの**簡単施工**!! 従来の止水材と比較して**大幅に工期短縮**!!

●**特別な下地処理が不要！**

クニシールC-31 は可塑性があり、**柔らかい**ためあらゆる凹凸面に追従しながら施工が可能で、コンクリート面と止水材の**すき間**が発生し難くなっているため表面処理やコーキング処理の**特別な下地処理の必要がありません**。



●**粘土鉱物ベントナイトによる高い止水性！**

水と接触した部分のベントナイト粒子がコンクリートの細かいすき間に追従しながら膨らむので、**水みちを完全に充填**し、高い水圧に耐えることが出来ます。また、無機鉱物を主としているため**半永久的に性能劣化がありません**。

●**躯体にやさしい止水材！**

ベントナイトの細かい粒子が圧力を逃がしながら膨らむので、コンクリートを割るような**大きな圧力が発生しません**。

●**ムダのない末端接合部！**

末端接合部処理は、オーバーラップさせることなく、**突合せで行います**。接合部を粘土細工と同じ要領で手で馴染ませると完全に一体化します。

基本施工手順



バケツなどに水を満たし、その中にクニシールC-31を軽く入れます。（何度でも膨潤を繰り返すので、少量の水との短時間の接触は問題ありません。）

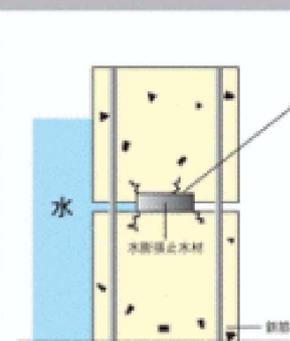


設置面が乾燥する前にクニシールC-31をケースから両手で取り出し、設置面へしっかりと押し付けます。この際、形状が崩れても構いませんので、手でよく圧着して隙間のないように接着させてください。



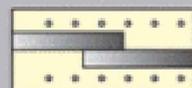
接合部は突合せとし、指でならし一体化させます。クニシールC-31とコンクリートの境界面が乾燥した後、コンクリートへ強固に付着していることを確認してから二次コンクリートを打設してください。

水膨張止水材



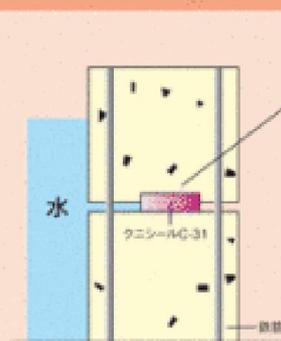
膨張圧が発生しやすいためクラックが生じる可能性があります。漏水を吸収し膨張。水圧よりも高い膨張圧によって水みちを塞ぎます。

無駄なラップ部分が発生



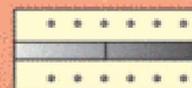
固定するため釘か接着剤が必要です。

クニシールC-31



膨張圧が発生しないため通常の施工ではクラックが生じることはありません。漏水を吸収し膨潤。ミクロの隙間にまで入り込み完全に水みちを塞ぎます。

接合部は突合せでOK!



手で馴染ませるだけの簡単施工で、特別な処理は必要ありません。